

# INV テクニカルニュース

シートNo.	分類	タイトル	機種
MF-0-190 (1/1)	操作	E. PE6、Pr890=8 の時の対処方法について	A800, F800, E800

## 1. 概要

EEPROM のメモリ化け対策として EEPROM のチェックを実施し、チェックエラー時は E. PE6 を出力します。

E. PE6 出力時、Pr. 890(内部素子状態表示)=8 が表示された場合のうち、「パラメータ設定値を変更直後にインバータが電源遮断された場合」の対処方法について、記載します。

(2 章に記載の対処方法で E.PE6 が解消されなかった場合は、当社営業窓口までお問合せください。)

## 2. Pr. 890(内部素子状態表示)=8 が表示された場合の対処方法

- ① オールクリア前に、これまでのパラメータの設定変更内容を記録します。手書きによる記録、FR Configurator2 によるパラメータ読出し、操作パネルのパラメータコピーのいずれかを実施ください。
- ② パラメータオールクリアを実施します。
- ③ 本資料「3. パラメータオールクリア対象外のパラメータ」に記載されているパラメータがご自身で設定された値と同じであるかをご確認ください。パラメータが読出し可でないパラメータはご確認不要です。
- ④ ③にて、異常な値(設定した覚えのない値)がなければ、Pr. 890=9000 を設定してください。
- ⑤ 電源を遮断後、電源を再投入し、E. PE6 が出力されないことを確認します。
- ⑥ これ以降、インバータを問題なくお使い頂けます。

※F800 は初期値 Pr160=9999 時はパラメータ読出しが制限されていますので、Pr160=0 に変更してご確認ください。

## 3. パラメータオールクリア対象外のパラメータ

○ : オールクリア対象外パラメータ - : パラメータ無し

Pr.	名称	A800	F800	E800
75	リセット選択/PU 抜け検出/PU 停止選択	○	○	○
145	PU 表示言語切換	○	○	○
414	シーケンス機能動作選択	○	○	○
570	多重定格選択	○	○	○
888	フリーパラメータ 1	○	○	○
889	フリーパラメータ 2	○	○	○
977	入力電圧モード選択	○	○	-
1000	拡張ダイレクト設定表示選択	○	○	-
1344	RS 間巻数比補正 ※FR-A8AVP 使用時のみ読出し可	○	○	-
1345	TS 間巻数比補正 ※FR-A8AVP 使用時のみ読出し可	○	○	-

発行日	最終改定日		三菱電機 名古屋製作所
2024-1-22	-	0-ZP-02	